

【見本】

様式第1号(第6条関係)

つくばみらい市長 様

令和 年 月 日

申請者

住所
氏名

ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム見守りサポート事業利用申請書

ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム見守りサポート事業を利用したいので、つくばみらい市ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム見守りサポート事業実施要綱第6条の規定により申請します。

利 用 者	ふりがな		性別	男・女
	氏名		生年月日	大正・昭和 年 月 日
	住所	つくばみらい市		
	電話番号			
	電話回線種別	アナログ・ISDN・光・CATV・携帯電話のみ・電話無・その他 ()		

不明な時は選択不要です。↑

承諾書

つくばみらい市ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム見守りサポート事業を利用するに当たって、下記の内容を理解し、承諾します。

- 緊急通報装置一式を適切な管理の下に使用し、紛失やき損した時はその弁済費用を支払わなければならない可能性があること。
- 次のいずれかに該当するときは、速やかに届出すること。
 - 事業を利用する必要がなくなったとき。
 - 申請内容に変更のあったとき。
 - 機器を紛失またはき損したとき。
- 「緊急事態発生」とつくばみらい市や関係機関が判断した場合、内鍵等により施錠され入室できない場合は、必要な箇所を破壊し、事態に対応していただくこと。また、その修復については、相手方の責任を問わないこと。
- 個人情報について、事業に必要な機関へ提供すること。
- NTTアナログ電話回線以外の電話回線を利用した場合に発生する可能性がある以下の不具合に起因するいかなる苦情または損害賠償について、つくばみらい市及び関係機関に対し一切申し立てないこと。
 - 緊急ボタンや相談ボタンが起動しない。
 - 保守通報（停電・バッテリー切れ・復電通報等）が実施されない。
 - インターネットの接続スピードが落ちる、電話の音声に雑音が入る等の電話回線による障害が生じるといった不具合により通常のサービスが提供されない場合。
- 緊急通報装置一式を設置する際、必要な箇所（壁や天井等）に穴があくこと。また、設置時についたビス穴や壁紙等はつくばみらい市及び関係機関が修復しないこと。

氏名